

# 学びの風便り

リーディングスクール通信 05 R5.7.14

発行：松本市教育委員会 教育研修センター



## 特集！学びの改革のあゆみ 筑摩小学校・開成中学校

### 筑摩小学校



筑摩小学校では、「子どもの“学びデザインカ”を育てる学校づくり」を全校研究テーマに、今年度の教育活動を展開しています。

#### 学び方を学ぶ「自由進度学習」

学習に使うツールや、学習するペース、場所などを子どもが自分で計画して取り組む「自由進度学習」とおして、子どもたちが自分に合う学び方を学べるようにしたいと願っています。今年度は全学年で算数科の単元内自由進度学習を実施します。さらに、高学年では算数以外の教科や、複数教科を同じ時間に学ぶ形での自由進度学習にもチャレンジする計画です。

#### 自分で考えるってワクワクする ～自由進度学習と出会った、子どもの姿～

4年生と2年生では、今週から算数科での自由進度学習が始まりました。スタートに向けて4年生は学年集会でガイダンスを行いました。研究主任のK先生は『自分で計画を立てて自分のペースで進めよう』『まずは自分の力で考えてみよう、困ったら先生や友達にいつでも相談できるよ』と子どもの疑問に寄り添いながら説明していきます。

中でも子どもたちが目を輝かせたのが、自由進度学習のイメージ図を見たときでした。「床や廊下でも勉強している」「自分がやりたい方法で勉強している」など、新しい学び方への期待を膨らませているつぶやきが多く聞かれました。

説明の後、子どもたちからは「勉強の進め方を自分で考えるって、ワクワクする」と前向きな思いが語られました。一方で「ちゃんとできるかな」や、

「分かるようになるかな」など、心配する声も。すると「先生はみんなに話すんじゃなくて一人ひとりを見てくれるから、今よりも相談しやすくなると思うよ」と友だちのあたたかいフォローの言葉がありました。新たなスタイルでの学習がこれから始まろうとしています。

『今までやったことのなかった“学び方を学ぶ”いい機会になりますよね』とK先生はガイダンスの最後に子どもたちに語りかけました。自由進度学習をとおして、自立した学習者に向けて歩みを進めてほしいと願う先生方の姿がありました。新しい学び方と出会った子どもたちが自分の学びをどのように紡いでいくのか、そこに寄り添う教師もワクワクしながら研究を進めています。



身を乗り出して説明を聞く4年生



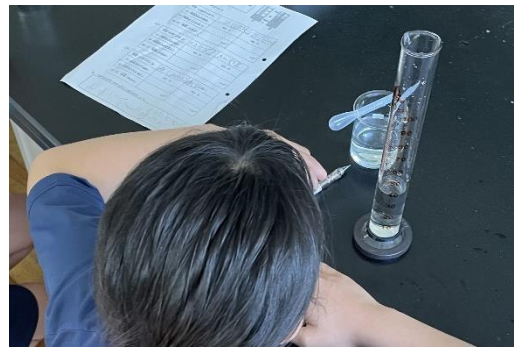
## 小さな一歩？ いやいや大きな一歩です！

開成中学校では、『「教師が教える学校」から「生徒が学ぶ学校」へ』を研究テーマに今年度の教育活動を展開しています。

研究は「開成中の生徒にはどんな課題があり、私たち教師はどのような生徒を育てたいのか」を教職員みんなで考え合うところからスタートしました。そして、『考える』生徒を育てていきたい！そのために「追究」する機会や「追究」する場面をつくっていかねばならない」という願いを共有した上で、6月から7月まで2か月間の「全教職員による授業公開」の取組みを始めました。

現在、どこかでほぼ毎日授業公開をしています。もちろん、全ての授業を見合うことはできませんが、見合う機会が増えたことで「こんなやり方があるのか」「この教科ではこんな姿が見られるんだ」等の気づきが増えました。また、普段は自分の教科の授業でしか子どもを見られませんが、他教科の授業を見合うことで「この子こんなところで躓いているんだ」という気付きもあります。

そうした気づきを「授業ありがとうございました、あの子こんな感じでしたね」というやり取りを通して共有する姿は、昨年よりも確実に増えています。何より、そうした「授業の話題」が普段から自然に出てくるようになったことが大きな一歩だと感じます。職員の意識が、ベースの部分で変わってきたことを実感しています。



## 逆説的に考えるということ

少しずつではありますが、着実に変わり始めた開成中学校。7月3日（月）に、伊那中学校、有賀稔校長先生をお招きして研修会が開かれました。若手の先生を中心に3つの授業を観ていただき、その授業に対して授業をした先生に具体的なアドバイスをいただきました。

また、今後の研究を考えていく上で、いくつかの示唆を頂戴しました。その中でも「逆説的に考える」という言葉は大変印象的でした。

授業を考える時には普通、「探求的な学びが成立していく授業ってどんな授業だろう？」と考えます。しかしそれだと先生達はどこか他人事でぼんやりしてしまいがちです。ところが逆説的に「主体的に学ぶことができない授業ってどんな授業だろう？」と考えると、子どもたちの具体的な姿が出てくるのです。その姿を自分の授業に寄せて考えること、そこを出発点としていくことから始めてみてはどうかという投げかけは、目から鱗でした。それを受け、研究グループでは「逆説的に考えるということを取り入れた研修」を実施したいと、現在計画中です。

## お知らせ

- ・筑摩小学校では、7月21日(金)に算数科における単元内自由進度学習の授業公開を行います。  
(授業公開 2年生 9:30~10:15、4年生 10:35~11:20 授業研究会 15:00~)  
参加申し込みは20日(木)まで受け付けますので、ぜひご参観ください(学校Tel 25-0090)

★各校の取組み状況を随時松本市教育委員会のホームページでお知らせしています。  
(毎週更新) 右のQRコードからぜひご覧ください。

